

へいわのひろば イベント情報

ピース3センター・毎月第3日曜日は平和館へ

参加費:無料 申込不要

会場・問い合わせ:せたがや未来の平和館



4 April

平和の本で繋がろう —読書交流会—

4月19日(日)午後2時~3時半 対象:高校生世代以上

みなさんが平和を考える中で、大きく影響された本は何ですか?皆で持ち寄って紹介しあいましょう。平和館の初企画です!初めての人同士、楽しく交流しましょう。



5 May

平和の種まきをしよう —フウセンカズラの種まき—

5月17日(日)午後2時~3時 対象:どなたでも

平和館の花壇で、フウセンカズラの種をまきましょう!世田谷公園で開催の「環境フェスタ」関連イベントです。まいた種は小さなポットに入れて持ち帰れます。お子様から大人まで多世代で楽しめます。



6 Jun

新しい平和館を一緒に見よう—インターン学生さんとのギャラリートーク—

6月21日(日)午後2時~3時

新しい常設展をインターンの学生さんたちの案内で一緒に見ませんか?展示づくりの舞台裏と、企画に込めた思いをお話します。



7 July

平和の絵葉書をつくろう—被爆二世の木からのメッセージ—

7月19日(日)午後2時~3時半 対象:どなたでも

世田谷公園にある被爆二世の木に紙をのせクレヨンでそととこすり、木の記憶を写します。いのちの力と平和の大切さを感じる時間にしましょう。



8 August

平和と対話のゲームをしよう —半径5メートルからの平和づくり—

8月16日(日)午後2時~3時 対象:小学校4年生以上

多様性を体感できるボードゲームや、自分の気持ちにつながる「共感ランプ(NVC)」を使って遊ぼう!言葉にならないモヤモヤした気持ちも、ゲームを通じればきっと伝わります。初めて会う人とも、自然と笑顔になる「対話」の楽しさを体験しませんか?



●空襲に関する企画展 7月開催予定

●8月29日(土)「鬼退治をしたくない桃太郎」親子で平和を体験しよう

せたがや未来の平和館

だより35号

(世田谷区立平和資料館)

令和8年3月発行/生活文化政策部人権・男女共同参画課 平和資料館

とき あの時代の世田谷から、 あなたへ

あなたの平和の物語をつむごう!

新しい平和館を
見に来てね!



あなたの気になるエピソード
がいくつも見つかるはず!



絵本を読んだり、ボード
ゲームであそんだり



平和への思いを共有しよう!



クイズラリーも新しくなったよ!
クイズに挑戦して景品ゲット!

- 開館時間 午前9時 ~ 午後5時 (入館は午後4時45分まで)
- 入館料 無料
- 休館日 毎週火曜日 (火曜日が祝日の場合は翌水曜日) 年末年始 (12/29~1/3)
- 所在地 〒154-0001 東京都世田谷区池尻1-5-27 世田谷公園内(野球場となり)
- ☎ 03-3414-1530 FAX 03-3414-1532



せたがや未来の平和館HP



それぞれの物語をつくるヒント！

平和ってなんだろう？

戦争がなければ平和？



戦争そのものだけでなく、平和を脅かす様々な「暴力」について考えてみましょう。

1 2

徴兵されたらどうなる？

ロッカーに再現 ある兵士の日常



出陣学徒・栗林さんの日記を元に再現したロッカーから、兵士の日常を想像してみましょう。

4 3

戦争でもものがなくなってしまったけど人口が増えた、戦後の生活を見てみましょう。



ゼロからの再出発

当時の人は何を願った？

地図から、自分が住んでいる街の証言を探して読んでみましょう。



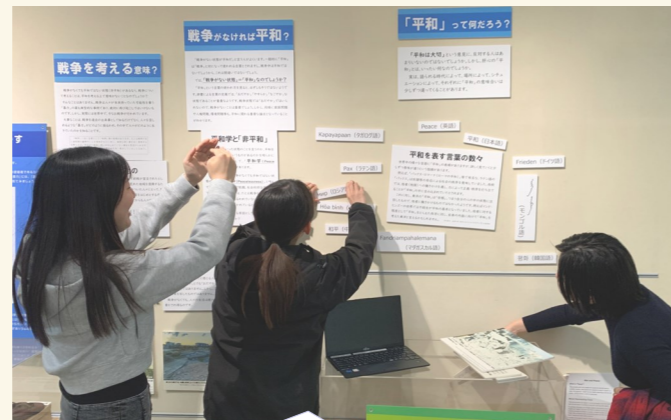
あなたの家はどこ？

見慣れた景色に隠された戦時中の記憶

今回のリニューアルでは、昭和女子大学歴史文化学科から3人の学生がインターン生として加わり、一緒に考えていただきました。平和館としても新しいアイデアが取り入れられる良い機会になりました。以下学生たちのコメントを掲載します。

Hさん

私は特に「女性雑誌のコーナー」に力を入れました！パネル展示で女性誌の歴史を整理するとともに、来場者が時代ごとの変化を視覚的に体験できる展示構成を意識しました。みなさんも当時の読者になったつもりで、雑誌を読んでみてください！



Kさん

私は「戦地に向かう兵士」と「総動員体制」を担当しました。私が担当した所はパネルの文章での説明がメインですが、兵士の服や日記、供出に協力した感謝状など実物もたくさん展示しています。ぜひ展示物を通じて当時の様子を想像してみてください！

戦時中のカルタを探そう！



展示室内のあちこちに戦時中のカルタが貼ってあります。何が書いてあるかぜひ探してみてください！



新しい平和館 を一緒に見よう！
インターン学生さんとの
ギャラリートーク

6月21日（日）14～15時

申込不要・当日受付までおこしください

新しい常設展をインターンの学生さんたちと一緒に見ませんか？展示づくりの舞台裏と、企画に込めた思いをお話します。

Iさん

私は「日本の軍隊」と「疎開」の作成を通し、ご覧いただく方の視点でフォントや表現方法を工夫しました。特に「疎開」では写真を多用しました。学童の様子を通じて、家族と過ごし自由に学べる日常の大切さを、改めて考えるきっかけになれば幸いです。

10代の女学生が兵士に送った

慰問帳は、戦地にいる兵士を励ますために、子どもや民間人が書いた冊子で、学校や婦人会などを通じて不特定の兵士に届けられました。

この慰問帳は当時世田谷区に住んでいた女学生が書いたものです。早く勤労動員に行きたいという当時の国策に沿った文言がうかがえる一方で、女学生独自のユーモアと人間味溢れる内容で励ましを届けようとしている慰問帳です。

兵隊さんお元気でいらっしゃいますか。私たちもとても元気で居ります。今日山水高女において第二回目の晴れの動員命令が下りました。それは三年生で私たち二年生は未だお召しを受けません。早く行きたくて行きたくてたまりません。上級生が山水高女報告隊と白い布で巻きつけたのを見るだけで、早く動員して頂きたいとのぞむばかりです。でも行ったら特配（特別配給）があるからの授業がなくなるのなんてさもしい心で行きたがっているではありません。早く行って少しでもお国のお役に立ちたいのです。（後略）



◆寄贈者のお手紙より◆

父が戦地（八丈島）で受け取ったものです。父は戦争中のことを多くは語りませんでした。父が戦地（八丈島）で受け取ったものです。父は戦争中のことを多くは語りませんでした。父が戦地（八丈島）で受け取ったものです。父は戦争中のことを多くは語りませんでした。

学びの場へ 平和学習のサポートします！

教科書だけでは伝わらない「平和への思い」を、実物や語り部の声、そして対話型のワークショップを通じて育んでみませんか？子どもたちの「なぜ？」に応え、今の暮らしや身近な出来事と結びつけて「平和とは何か」を考え、話し合う授業づくりもお手伝いしています。お気軽にお問い合わせください。

実施例

- ・語り部のお話体験レクチャー
- ・科目に合わせた出前授業
- ・語り部と一緒に戦跡まち歩き
- ・対話型ワークショップ（「平和と暴力」について）

